

# 妙安寺だより 397

## 龍口法難（りゅうこうほうなん）

文永8年（1271年）9月12日、処刑場において、日蓮聖人がをねられようとした難です。他宗、特に念仏に対する批判を主として布教を行なっていたため、幕府の怒りを買って、捕らえられた後、龍口処刑場において頸を刎ねられようとした時、（奇跡的な出来事）がおこり、難を逃れる事ができました。

## お彼岸

春分と秋分の日をとして前後3日、計7日の間をさします。この間に行なわれる法要をといい、悟りの世界に向かう、仏道精進の行事とされています。日本独特の行事で、仏教における沈む太陽を通して、阿弥陀仏がいるを心で感じた事と、日本のとが交じり合い、先祖供養や墓参りを意味するようになりました。特に「秋分の日」は「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」（『国民の祝日に関する法律』）とされています。

## 9月の行事予定

9月20～26日

お彼岸

（回向回りにお伺いするお宅には、日程表を同封しています）

9月26日（火）

秋期彼岸会施餓鬼法要

\* 正午 お齋

\* 午後1時 法要

\* 午後2時 法話

**\* 9月20～25日は18時半、それ以外は17時半に閉門します。**

**\* 護持会会費未納の方は、お納めください。不明の方は受付にて問い合わせ下さい。**